

会議名称	平成 24 年度第 2 回宝達志水町文化財保護審議会
日 時	平成 25 年 3 月 5 日 (火) 午後 2 時から
場 所	生涯学習センター さくらドーム 21 2 階第 2 会議室
出席者	山岸恒明会長、秋田喜憲副会長、金山威信委員、出倉一信委員、法花堂良一委員 村井課長、北野課長補佐、宮本主幹、越主幹
会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>会長 今年度は、文化財めぐり、能文連総会、自然保護特別委員会現地調査と町の行事が続いたわけですが、おかげさまで無事終了しました。 今年度最後の審議会です、審議をよろしくお願ひします。</p> <p>3 平成 24 年度文化財保護事業について</p> <p>事務局説明 添付資料で説明</p> <p>未森城への橋脚工事と風雪による倒木の後始末について 宝達志水町埋蔵文化財分布調査・発掘調査区域図について説明。平成 24 年度、県との調査で散田地区で縄文遺跡が発見された。今浜地区的圃場整備では、新たに発見された遺跡はない。太陽光発電等、開発に先立つ埋蔵文化財の照会があり、それぞれ文書で回答した。</p> <p>4 町文化財保護審議会委員の改選について</p> <p>会長 会長を 2 期務めたのでどなたかに替わりたい。 新しい会長、副会長は、事務局に一任でどうか。</p> <p>質問 誰が残るか、委員の任期はいつまでか。</p> <p>事務局説明 本来は新年度に入って委員の互選で選ぶのですが。 委員の継続も含めてお願ひしたい。金山委員から退任の申し出をいただいている。会長を秋田委員に、副会長を出倉委員にお願いしたい。 後任は紹介いただければ、事務局で対応したい。</p> <p>5 平成 25 年度能登文化財保護連絡協議会総会（案）について</p> <p>事務局説明 日程は 10 月 9 日（水）総会、9 月 5 日（木）自然保護部会で穴水町で開催。執筆者依頼。出倉委員が執筆。 (能文連の講演は事務局、自然保護部会は秋田副会長が執筆)</p> <p>6 町指定文化財視察研究（町文化財めぐり）について</p> <p>事務局説明 5 月中に第 1 回総会を開催し、引き続いて、場所は宝達山頂ブナ林および周辺でお願いしたい。</p> <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護法の基礎知識を学ぶ場がほしい。</li> <li>・埋蔵文化財調査に入ったら町広報に掲載してほしい。広報にこの審議会をアピールする事が必要である。</li> <li>・文化財めぐり研修会の回数をもっと増やしてほしい。</li> <li>・散田金谷古墳がメリケンカルカヤ（外来種）に侵略されて、芝生が被害を受けている。対策が必要。</li> </ul> <p>7 閉会あいさつ</p> <p>副会長 ホクリクサンショウウオ、クロサンショウウオの保護について。侵略的外来種の侵入により在来生態系への影響が危惧されている。メリケンカルカヤの除去についても同様。文化財保護審議会委員はこういったことにもどの様にかかわるべきか、しっかり勉強して、地域の文化財保護に役立てたい。</p>